

科目シラバス (2021年度)

--

■科目基本情報

科目名	レコーディング実習 II	科目コード	2920
授業時数/週	3 時間/週	年次・学期	2 年 ・ 通期
必修/選択区分	選択必修	授業方法	演習
担当教員	伊藤直人		
教員の実務経験	実務経験のある教員による授業科目		
職業実践専門課程 備考	企業等と連携した実習・演習	連携企業等	株式会社ウッドランド

■科目詳細情報

授業概要	より実践的なレコーディング技術を学ぶ。									
到達目標	1年次のレコーディング I の技術を活用することができ、プロの現場同様のスタジオワークが可能になる。									
授業方法	レコーディングスタジオで実習 & 講義、そして実践的にレコーディングを実施。									
実践的教育の内容	外部のプレイヤーを呼び、プロ同様の進行でレコーディングを体感する。									
成績評価方法	筆記試験 定期試験	0%	筆記試験 小テスト	0%	実技試験	0%	課題評価	70%	平常評価	30%
	提出課題や実技等による評価、平常評価を含む場合には、客観的な評価の指標を分かり易く明示く全角30~80文字程度（句読点含む、英数字は半角）>									
授業外における学修	特になし									
教科書・教材	なし									
参考文献・資料	特になし									
履修上の留意点	特になし									
授業計画	第1週	オリエンテーション 1年時授業内容の確認、2年時授業の説明。								
	第2週	[実践教育] レコーディングエンジニアという仕事について								
	第3週	レコーディングスタジオのルーティング① レコーディングスタジオ各ブース内音の流れを把握する。								
	第4週	レコーディングスタジオのルーティング② レコーディングスタジオ各ブース内音の流れを把握する。								
	第5週	[実践教育] マイクスタンドの扱い方 マイクの扱い方								
	第6週	[実践教育] Protoolsを使いこなす 譜面を読む								
	第7週	[実践教育] レコーディングA ① セッティング 録音								
	第8週	[実践教育] レコーディングA ② EDIT&MIXDown								
	第9週	[実践教育] レコーディングA ③ 作品の提出。審査を行う								
	第10週	[実践教育] ミキシングA ①プロセッサーを使いこなす								
	第11週	[実践教育] ミキシングA ②プロセッサーを使いこなす								
	第12週	[実践教育] レコーディングB ① セッティング								
	第13週	[実践教育] レコーディングB ② 録音 1								
	第14週	[実践教育] レコーディングB ③ 録音 2								
	第15週	[実践教育] レコーディングB ④ MIXDown 準備								
	第16週	[実践教育] レコーディングB ⑤ MIXDown								
	第17週	[実践教育] レコーディングB ⑥ 作品の提出。審査を行う。								

授業計画	第18週	[実践教育] 前期授業のおさらい、後期授業の説明。
	第19週	[実践教育] レコーディングC ① セッティング
	第20週	[実践教育] レコーディングC ② 録音 1
	第21週	[実践教育] レコーディングC ③ 録音 2
	第22週	[実践教育] レコーディングC ④ MixDown 準備
	第23週	[実践教育] レコーディングC ⑤ MixDown
	第24週	[実践教育] レコーディングC ⑥ 作品の提出。審査を行う。
	第25週	[実践教育] ミキシングB プロセッサーを使いこなす
	第26週	[実践教育] レコーディングD ① セッティング
	第27週	[実践教育] レコーディングD ② 録音 1
	第28週	[実践教育] レコーディングD ③ 録音 2
	第29週	[実践教育] レコーディングD ④ MixDown 準備
	第30週	[実践教育] レコーディングD ⑤ MixDown
	第31週	[実践教育] レコーディングD ⑥ 作品の提出。審査を行う。
	第32週	[実践教育] レコーディングE ① セッティング 録音
	第33週	[実践教育] レコーディングE ② EDIT&MIXDown
第34週	[実践教育] レコーディングE ③ 作品の提出。審査を行う。	